

海軍少佐黒木博司遺文集

新価特価 限定頒布

海軍少佐黒木博司生誕百年記念委員会編

編者代表 古村博文・横山 泰

大東亜戦争の末期、祖国を守り抜きたい一念から「人間魚雷回天」を創案し、実現に漕ぎ着けたのは、当時23歳の凛々しい青年士官でした。

海軍首脳に血書嘆願を繰り返し、昭和19年8月に兵器として採用され、9月6日、訓練に出て、同僚の指導中に殉職されました。しかし、多くの若者が遺志を継ぎ、大きな働きをしました。

本書は、黒木少佐の遺族や戦友などのもとにあった遺文（小学生時代の作文、岐阜中学以来の家族・友人・恩師との往復書簡、上層部への建白書、殉職当時の遺書など）を可能な限り集めて年代順に編成し、また小伝・年譜・索引も付載しました。



A 5判 630頁 (写真100枚)

海軍機関学校卒業時の家族写真

昭和16年(1941)11月



黒木博司(20歳) 兄 寛彌(24歳)
父 彌一(49歳) 妹 教子(15歳) 母 わき(47歳)

かくすれば かくなるものと 知りながら
止むに已まれぬ 大和魂
君が為 朝霜ふみて ゆく道は
とうとくうれしく 悲しくありけり

※ 家族写真と和歌は遺文集の口絵3頁より

【事務局】

〒503-0023 大垣市笠木町229-5 橋本秀雄 (回天楠公社奉賛会)

Tel Fax 0584-91-2478 Email:hahideo@nifty.com

下記に必要事項を記入して、上記の事務局へFax かメールでお送り願います。

〈注文票〉

「海軍少佐黒木博司遺文集」 特別割引限定頒価 6,000円
(税込/送料520円)

申込冊数

お名前 (ふりがな)

電話

冊
 ご住所 (〒)

